

事業所名

ドリームズ・21st 若松高須西校

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

14日

法人（事業所）理念		たのしいをみつけ、うれしいをふやし、できるをそだてる					
支援方針		ドリームズ・21stは、「個と集団」の2本柱でお子さまを支援します。 （個の良さ（資源）に着目する独自のアセスメントと、良質なクラス運営という集団指導の2本柱でお子さまを支援していきます。）					
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	有
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	①「時間割」に基づき行動することで、正しい時間意識を身につけていきましょう。（メリハリのある生活をおくりましょう。） ②身支度・後片付け・忘れ物チェック等の習慣を身につけ、生活力向上に繋げていきましょう。 ③正しい手洗いや机の消毒等を通じて衛生的な生活を送れるようになりましょう。					
	運動・感覚	①パソコン操作による微細運動を通して手先や目の動きの協働を図りましょう。 ②日常の工作・お絵描き、長期休暇中の物づくりイベント等を通じて指先運動や巧緻性の強化を行っていきましょう。 ③感覚過敏がある場合はイヤーマフ等を使用し過ごしやすい方法を見つけましょう。					
	認知・行動	①始まりの会／終わりの会を通じて、人の話を聞くこと・今日やることを知ること・周りと協力して取り組むこと等の基礎となる概念を身につけていきましょう。 ②目標（検定受験等）を持って取り組むことで、頑張る意欲と行動をリンクさせていきましょう。 ③コグトレ教材を使用し認知機能を強化していきましょう。（学習以前の土台を築きましょう）					
	言語 コミュニケーション	①漢字検定への取り組みを通じて、読み書き能力を高め言語の基礎を養っていきましょう。 ②自由時間や送迎等で円滑なコミュニケーションがとれるようにしていきましょう。 ③おやつ時間やイベントを通じて、コミュニケーションの機会を大切にしましょう。（自分の考えや想いを言葉で伝える練習をしましょう）					
	人間関係 社会性	①時間割・クラス活動を通じて集団行動の基本的習慣を身につけていきましょう。 ②日々の遊びや定期的なイベントを通じて人との関わりを学び、仲間づくりへと繋げていきましょう。 ③時間割、カリキュラムを通じて場面によって行動を切り替える練習をしていきましょう。					
家族支援		日々の保護者様と連携を図り情報共有を密に行っています。半年に一度の保護者懇談の機会やオンラインアンケートを活用しています。また、連絡・連携が取りやすいように、オンラインでのコミュニケーションも強化しています。			移行支援		入学・卒業（小学校・中学校・高校等）タイミングやライフステージに大きな変化がある場合には、相談連携を強化しています。（保護者懇談等を活用）また保育所訪問支援を活用し学校との連携も強化しています。
地域支援・地域連携		お出かけ・体験型イベントでは、地域資源（環境）・人的資源（ボランティア等）を活用し、地域との関りや人との関りを感じられる機会を提供しています。			職員の質の向上		対面での新人研修・個人で受講できる内部研修動画・必要な外部研修会等を活用し、支援・運営の質の向上を図っています。
主な行事等		長期休み期間には、運動イベント（SSTを絡めた団体競技等）・お出かけイベント（工場見学、交通公園、科学館等）・体験型イベント（調理、お買い物等）・創造創作活動等を企画して、子どもたちが様々な経験や体験ができるようにしています。					